更新　2026 年 11 月 6 日

2026 年 7 月 22 日

公益財団法人日本陸上競技連盟

アモイ 2027 アジア陸上競技選手権大会
競歩種目 日本代表選手選考要項

1．編成方針

本大会でメダル獲得が期待できる競技者を、戦略的に派遣する。

2．開催地

アモイ（中国）

3．開催期日

2027 年 5 月 28 日（金）～6 月 2 日（水）

4．対象種目

男女ハーフマラソン競歩

5．エントリー人数枠

各種目最大 3 名エントリー可能

6．参加資格記録有効期間およびエントリー下限設定記録有効期間

2025 年 10 月 16 日（木）～2027 年 4 月 13 日（火）

7．参加標準記録／エントリー下限設定記録

種目	参加標準記録※1	エントリー下限設定記録※2
男子ハーフマラソン競歩	1 時間 23 分 14 秒	1 時間 25 分 30 秒
女子ハーフマラソン競歩	1 時間 36 分 18 秒	1 時間 39 分 00 秒

*1：アジア陸連（以下「AA」という）が定めた記録

*2：本連盟が定めた記録

8．選考競技会

・第 110 回日本陸上競技選手権大会・ハーフマラソン競歩（2027 年 2 月 21 日／神戸）
（以下、「日本選手権」という）

９．選考基準

下記において、項目の数字が若い順に優先するものとする。

（１） 日本選手権 ５ 位以内の成績を収めた競技者で、当該競技会において参加標準記録を満たした競技者

（２） 日本選手権 ５ 位以内の成績を収めた競技者で、アジアランキングにて参加資格を得ており、なおかつ当該競技会においてエントリー下限設定記録を満たした競技者

１０．選考方法

故障等により、大会本番で競技力を発揮できないと判断された場合を除き、上記選考基準に従い下記の方法で選考する。

（１）選考競技会終了後、編成方針及び選考基準（１）に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

（２）アジアランキング確定後、編成方針及び選考基準（２）に則り、強化委員会にて選考原案を作成し、専務理事が承認することにより決定する。

１１．補足

（１）代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、大会主催者が定めるエントリー数の上限の枠の範囲において選考基準を充足した者を全員選考することを保証するものではない。

（２）代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。

本連盟が定める日本代表選手等に関する規程（参考）：

・日本代表選手等の肖像等に関する規程

・日本代表選手等の公式衣類に関する規程

・日本代表選手等に関する行動規範

（３）代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。

（４）下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。

１）アンチ・ドーピング規則に反した場合

２）故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合

３）前記（２）（３）を遵守しない場合

（５）天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会、選考基準及び選考方法について、専務理事の決定により、変更することができる。

（６）AA が定める Qualification System に変更があった場合は、選考競技会、選考基準及

び選考方法について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。

以上